

地盤工学会関東支部
液状化に係わる被害のメカニズムと名称を考える委員会
平成31年度 第1回委員会 議事録

○開催日時

2019年7月25日（木）10：00～12：00

○開催場所

JGS 会館 3階会議室

○参加者

吉田 望	○	沢津橋 雅裕	○	石川 敬祐	○
石原 研而	×	安達 夏紀	○	菊本 統	○
加藤 一紀	×	清田 隆	×	原田 健二	○
石川 明	○	三上 武子	○	飛田 善雄	×
笹岡 里衣	○	平松 登史樹	○	澤田 純男	×
大矢 陽介	○	安田 進	○		

○配布資料

資料 2019-1-1：2019年度第1回委員会議事次第

資料 2019-1-2：委員名簿

資料 2019-1-3：委員会趣意書

資料 2019-1-4：メカニズムと名称講演資料

資料 2019-1-5：活動の方法案

○議事内容

1. 自己紹介
2. 幹事の選定
3. 設立趣旨の説明
4. 委員会活動に関する議論
5. その他
6. 次回開催日の決定
7. 北海道胆振東部地震における札幌市里塚の被害状況・メカニズム

○講演後の意見・話題

現象について

- ・噴砂がある＝液状化現象か
- ・噴砂と被圧水の噴き出し
- ・液状化した層はどこか、発生地点と発生深度

メカニズムについて

- ・液状化による破壊とせん断による破壊
- ・過剰間隙水圧の上がり方
- ・鋭敏比の高い粘性土や火山堆積物が液体状になる現象
- ・粘性土の液状化強度⇒繰返しせん断強度

基準、考え方について

- ・相対密度の適用範囲、ASTM との比較
- ・実際の現象と要素試験での再現とのリンク：N値と相対密度との関係

- ・設計では液状化が想定される層のみに着目されている←二次液状化
- ・設計における液状化現象の考え方が正しいか
- ・何が液状化現象なのか

成果の普及について

- ・用語の広め方、発信の仕方：論文で使ってもらい、サブリミナル効果
- ・被害の種類とメカニズムを対応させる→メディアなどで使いやすい

○今後について

委員会マイポケットを開設し（作成出来次第連絡）、データおよび配布資料などを共有する。委員会資料は各自で印刷する。ただし資料の準備が直前になった場合は資料作成者が必要部数を用意する。

○次回の予定

10月25日（金）14:30～17:00

JGS 会館 3階大会議室